



Rord to **AOMORI**～いよいよ第80回国民スポーツ大会への戦いが始まる～

第45回九州ブロック大会冬季大会アイスホッケー競技開幕！

少年男子、2連勝の1位で出場権獲得！！

冬季大会唯一の九州ブロック大会であるアイスホッケー競技が、12月6日（土）～7日（日）に福岡県立総合プールのスケートリンクで開催された。

少年男子は九州ブロックで福岡県・熊本県・沖縄県の3県が出場し、1位がストレートで冬季大会出場権を獲得、2位は中国・四国ブロック2位とのプレーオフに進出し冬季大会出場権を争う。

大会1日目の第1試合に登場した少年男子福岡県チームは沖縄県と対戦し、2-0、6-0、5-0と持前の攻撃力を発揮し、初戦を**13-0の勝利**で終えた。大会2日目は熊本県と対戦し、2-0、9-0、4-0の**15-0で圧勝**し1位となり、冬季大会出場権を獲得した。

少年男子チームは、素早い攻撃を繰り広げ、キャプテンの望月海選手（柳川高校）と得点源の前岡銀月（ぎんが）選手（県立稲築志耕館高校）がチームを牽引した。

成年男子、沖縄県との激闘を制し、2連勝で出場権獲得！！

少年男子と並行して同日程同会場にて開催されたアイスホッケー競技成年男子。

成年男子は九州8県が2つのグループに分かれてリンク戦（各県2試合）を行い、成績上位4県が本大会出場権を獲得できる。

成年男子福岡県チームは、大会1日目の初戦で鹿児島県と対戦し、4-0、5-0、5-0の**14-0で勝利**。大会2日目の第2戦では沖縄県と対戦し、一進一退の試合展開であったが、1-1、3-2、1-1の**5-4で勝利**し、見事冬季大会出場権を獲得した。

成年男子チームは、芹野泰良マックスナー選手と平嶋高太郎選手（共に法政大学）のホットラインで得点を量産し、シーソーゲームとなった第2戦でも芹野泰良マックスナー選手が4得点し、勝利を引き寄せた。

第80回国民スポーツ大会冬季大会について

競技	会場地市町	競技会場	競技会会期
スケート	八戸市・三沢市	YSアリーナ八戸 他	令和8年1月31日（土）～2月8日（日）
アイスホッケー	八戸市・三沢市	テクノルアイスパーク八戸 他	令和8年2月4日（水）～2月8日（日）
スキー	大鰐町	大鰐温泉スキー場 他	令和8年2月14日（土）～2月17日（火）

福岡県選手強化推進実行委員会事務局から

九州ブロック大会から本大会まで、私たち福岡県選手強化推進実行委員会事務局が現地において選手団を精一杯応援させていただきます！また、令和7年度から、本大会だけでなく九州ブロック大会でもこのニューズレターを発行し、本県選手団の活躍を競技団体や学校等に向けて発信していきます。ニューズレター作成に伴い、写真撮影やコメントを求める機会があると思いますので、ご協力よろしくお願いします。



【少年男子チーム】



【試合中の様子（少年男子：赤）】



【成年男子チーム】



【試合中の様子（成年男子：青）】

